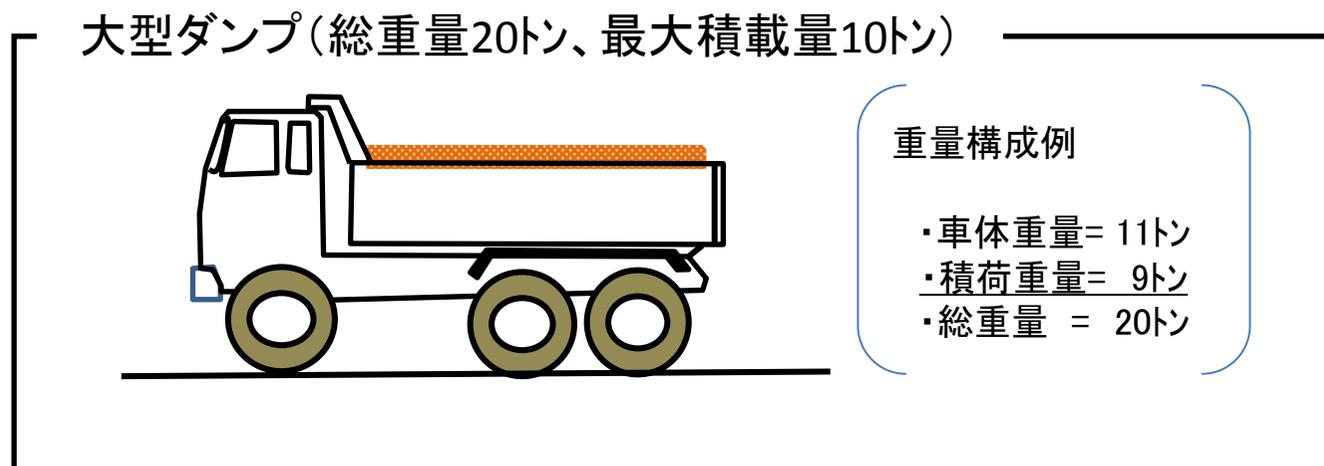


委員会資料において使用した『累積軸数』とは

『累積軸数(10トン換算)』とは、「供用開始からの道路の使用状況を示す指標」で、総重量20トンの大型ダンプの累積台数に相当します。

1万軸数(累積軸数(10トン換算))は、総重量20トンの大型ダンプが、道路の供用以降、約1万台通ったことに相当します。



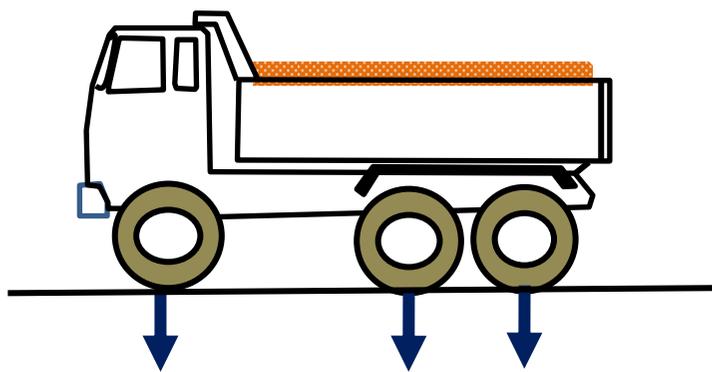
<『累積軸数』の特徴>

- ①道路の使用状況を相対比較することが可能です。
- ②この軸数が多いほど構造物に与えるダメージが大きくなります。

【参考】総重量20tの大型ダンプの軸数について

累積1万軸数(10トン換算)は、総重量20トンの大型ダンプ車が約1万台走行した分に相当。

○大型ダンプ車(単車) 総重量20トン車の場合



軸重4.6トン 軸重7.7トン 軸重7.7トン



総重量20トンの大型ダンプ1台(3軸)を10トン軸重の軸数に換算



	軸重(トン)	換算軸重(トン)	疲労損傷の影響乗数	換算軸数
前輪車軸	4.6	10	3	0.10
後輪車軸①	7.7	10	3	0.46
後輪車軸②	7.7	10	3	0.46
10トン換算軸数/台				1.02

※疲労損傷の影響乗数は、鋼構造を想定

- ・車体重量= 11トン
- ・積荷重量= 9トン
- ・総重量 = 20トン

※各車軸にかかる軸重は、大型ダンプを
実際に測定した軸重の割合により算定



路線ごとの累積軸数(10トン換算)

10トン換算軸重の1軸分に相当